

第100期 報告書

平成22年6月1日～平成23年5月31日





平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに第100期(平成22年6月1日～平成23年5月31日)報告書をお届けするにあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当社グループは、『伝統とは継続的な開拓の歴史』との認識のもと、市場および消費者ニーズの変化に対応した高付加価値商品の提供を推進し、顧客満足のソリューションを提供する提案型機能商社として、株主価値の増大を図り、企業価値を高めてゆくことを基本方針としております。

経済環境は不透明な状況が継続するものと予想されますが、業歴の中で培った伝統力、革新力、付加価値力の3つの柱を機軸に、新しい付加価値を創出し、社会へ提供することによって、顧客の信頼を勝ち取る体制構築を目指しております。

当連結会計年度における国内の経済は、新興国の需要回復や国内の各種経済対策の効果などにより持ち直しの傾向が見られたものの、本格的な回復基調には至らず、円高傾向や資源価格の高騰、さらには、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響などにより、景気全体の先行きについても極めて不透明な状況で推移しました。

このような状況に加え、当社グループにおける家庭紙・日用雑貨事業の事業環境の悪化などにより、当連結会計年度の売上高は362億21百万円(前年比7.3%減)となり、42百万円の経常損失となりました。

また、家庭紙・日用雑貨事業の収益改善や不採算事業の見直しに係る事業構造改善費用などの特別損失を計上したこともあり、3億66百万円の当期純損失となりました。

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、売上高374億円、経常利益3億90百万円、当期純利益2億50百万円を見込んでおります。

当社グループでは、平成23年5月期から平成25年5月期までの3か年の中長期的な経営戦略として策定しております4つの重点戦略(①グローバルビジネスの展開、②不織布ビジネスの強化、③グリーンビジネスの推進、④家庭紙・日用雑貨ビジネスの機能、サービスの充実)のさらなる推進を図ります。

特に、不織布事業におきましては、エレクトロニクス分野だけでなくコスメティック分野およびメディカル分野の積極的な海外展開により売上の拡大を図り、また、家庭紙・日用雑貨事業におきましては、物流拠点の統廃合などの事業構造改善の効果を最大限に発揮した収益改善に取り組んでまいります。そして、コスト削減による収益力の強化、次世代の核となる新規事業や新製品の開発にも注力し、併せて流通サービスの更なる向上を目指してまいります。

当社グループ間の連携強化を図り、各社の特徴を活かした事業やサービスの拡大を進め、小津グループの価値を一層高めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 中田 乾三

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
36,221百万円	△ 64百万円	△ 42百万円	△ 366百万円

特集1 / 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、中長期的な経営戦略として、平成23年5月期から平成25年5月期までの3ヶ年で次の4つの重点戦略を中心に取り組んでおります。

グローバルビジネスの展開



当社は平成22年6月1日付で海外営業部を開設し、また、平成23年2月には、中華人民共和国上海市に当社100%出資の現地法人である小津(上海)貿易有限公司を設立いたしました。(P.5左下参照)

これらにより、エレクトロニクス分野において継続的に拡大する海外需要に応えるとともに、コスメティック関連製品およびメディカル関連製品の海外展開にも注力し、引き続きグローバルな視点で需要を見出し、市場の開拓を行ってまいります。

不織布ビジネスの強化



当社の核である不織布ビジネスは、これまで主にエレクトロニクス分野、メディカル分野およびコンシューマー分野向けの商材を取り扱ってきました。

しかし当社は、《単に不織布を販売するだけでなく、これを加工することによって新たな製品を創り出せる商社》としての特殊な機能を向上すべく、新事業開発室を中心とした、新規製品の開発、販売に取り組んでおります。

不織布加工につきまちは、「加工場再編プロジェクト」を推進しており、内製化・機能集約を通じたコストダウンによる競争力の向上を図るため、グループ企業や外注加工先の機能・役割を見直し、また、さらなる加工技術力の向上のために、投資等の施策を行ってまいります。

加えて、グローバルビジネスの展開にむけての海外新加工場の設置などを視野に入れ、加工設備の最適化に取り組んでまいります。

グリーンビジネスの推進



当社グループでは、連結子会社である日本プラントシーダー(株)において野菜および花卉の播種用テープ(シーダーテープ)や機材の製造・販売を行っております。国内産の安全な農作物需要を背景に引き続き国内向けの営業を強化してゆくとともに、韓国向けなど輸出にも注力してまいります。

なお、屋内型水耕栽培設備により野菜の生産・販売を行う「日本橋やさい」事業につきまちは、植物工場の効率運営を目指して研究を続けてまいりましたが、採算性の問題から事業の方向性を見直し、平成23年内を目途に販売向けの野菜の生産活動を停止することを決定いたしました。今後は、植物工場の設備販売を視野に入れた研究設備として工場を活用してまいります。

家庭紙・日用雑貨ビジネスのシェア拡大



当社グループの売上高の最大比率を占める家庭紙・日用雑貨ビジネスは、首都圏周辺エリア(東京・神奈川・埼玉・千葉の1都3県)を中心に、ティシュペーパー、トイレトペーパーおよび日用雑貨の卸業者として一翼を担っています。これらの商品は人々の普段の暮らしに欠かすことのできないものであり、私たちはすべての消費者に商品を十分に流通させることが責務でありその重要な役割を滞ることなく果たさなければならないと考えております。

なお、平成21年7月に火災により焼失した神奈川愛川センターにつきまちは、平成22年2月より再建に着手し、同年11月に再稼働いたしました。(P.5右下参照)

また当期において、同センターを軸とした物流拠点の統廃合を進め、より効率的な物流業務を目指し、事業構造改善に取り組んでまいりました。

今後も、首都圏周辺エリアにおける物流拠点を最大限に活用し、シェアをさらに拡大するとともに、ティシュペーパーやトイレトペーパー等の家庭紙流通のプロフェッショナルとして、業績の向上を図ってまいります。

特集2 / 商品紹介

不織布ワイパー

ベンコット™

世界で唯一の天然コットン由来の不織布「ベンリーゼ」から作り出される、クリーンルーム用ワイパーです。繊維が自己接着してシートを形成しており、接着剤などを一切使わず、連続したものになっています(連続長繊維)。そのため脱落繊維が少ないことがクリーンルームで重宝される所以です。また、天

然コットンが原料なので生分解性があり、自然に還るなど環境にも配慮しています。



不織布製防護服

カトレックスバリア™

粉塵や有害物質から人体を防護する、使い捨てタイプの化学防護服です。特殊な3層構造(ポリプロピレン製不織布)で設計されており、強度に優れています。アスベストの除去作業や感染症対策等に役立つ製品です。



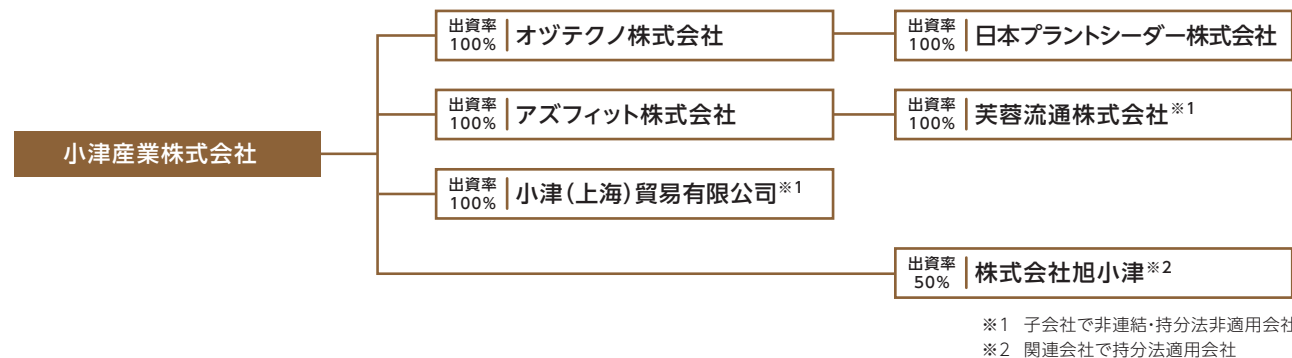
過酢酸系除菌剤

ミンケア®

ミンケアは菌類、細菌類、ウィルスを含むすべての微生物に有効な除菌剤です。製薬・飲料・食品・化粧品などの各工場や、病院などの施設で優れた効果を発揮します。しかも生分解性があり、微生物との反応後、酸素・水・酢酸に分解されます。このため公共の水処理施設に廃棄することができます。



グループ会社の状況



グループトピックス

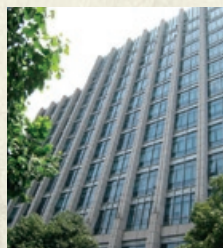
小津(上海)貿易有限公司

グローバルビジネス展開の一環として

小津産業(株)は、拡大し続ける海外需要に積極的に応えるために、グローバルビジネスの展開の一環として、中国・上海市に現地法人『小津(上海)貿易有限公司』を設立いたしました。

同社は主に中国国内での取引をより円滑に行うことを目的として設立されております。今後の小津グループの更なる発展を担う期待の新社です。

- 設立 平成23年2月
- 資本金 100万人民币
- 事業所 中華人民共和国 上海市
長寧区中山西路999号
華聞国際大廈 906
- 電話 +86-21-3252-8995



アズフィット株式会社 神奈川愛川センター

家庭紙のプロフェッショナル集団として

連結子会社であるアズフィット(株)は、平成22年11月より新たに「神奈川愛川センター」を稼働させました。

同センターは、平成21年7月に発生した火災により全焼し、株主の皆様およびお取引先の皆様には大変なご心配・ご迷惑をおかけしましたが、おかげ様をもちまして、再開することができました。神奈川愛川センターの再稼働により、神奈川エリアをはじめとする首都圏全てのエリアにおける配送システムのさらなる効率化を図ってまいります。

- 竣工 平成22年10月
- 住所 神奈川県愛甲郡
愛川町中津4036-11
- 延床面積 7,470.43平方メートル



株式の状況 / 会社概要 (平成23年5月31日現在)

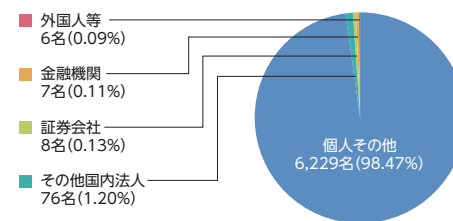
- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 8,435,225株
- 株主数 6,326名

大株主(上位10名)

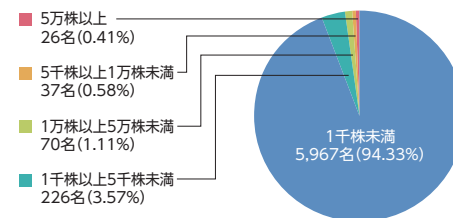
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社小津商店	2,876,076	34.38
小津取引先持株会	385,200	4.60
今井武一	169,821	2.03
小津産業従業員持株会	168,560	2.01
別府清一郎	137,790	1.65
日本大昭和板紙株式会社	133,750	1.60
旭化成せんい株式会社	117,700	1.41
株式会社みずほ銀行	117,000	1.40
株式会社三井住友銀行	110,000	1.31
池田つま子	96,249	1.15

(注) 持株比率は自己株式(69,824株)を控除して計算しております。

株式の所有者別状況(株主数)



株式の所有数別状況(株主数)



創業 1653年(承応2年)
 設立 1939年12月6日
 資本金 13億2,221万円
 従業員数 96名
 事業内容 不織布(エレクトロニクス用、メディカル用、
 コンシューマー用)、洋紙・紙製品などの国内
 販売・加工・輸出入

事業所

本社 東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル
 〒103-8435 TEL.(03)3661-9400(代表)
 大阪支店/中部出張所/九州出張所

物流センター

埼玉物流センター

海外事業所

シンガポール支店/香港支店/武漢事務所/上海駐在員事務所

役員

代表取締役社長	中田 範三
常務取締役	山本 行高
常務取締役	長瀬 健
取締役	今枝 英治
取締役	河田 邦雄
取締役	近藤 聡
常勤監査役	大家 孝明
常勤監査役	穴田 信次
監査役	城見 浩一
監査役	松田 繁

株主メモ

事業年度	毎年6月1日～翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(http://www.ozu.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほインベスターズ証券株式会社 全国本支店
	未払配当金のみ、株式会社みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いたします。	
ご注意	支払明細発行は特別口座の場合の「お問い合わせ先」までご連絡ください。	単元未満株式の買取以外の株式売買は出来ません。

株主優待制度のご案内

株主優待制度について

①株主優待の方法

毎年5月31日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様に対し、以下の基準により贈呈いたします。

②優待内容

100株以上

ティッシュペーパー、
トイレトペーパー詰合せ
2,000円相当

500株以上

ティッシュペーパー、
トイレトペーパー詰合せ
3,000円相当

③贈呈時期

定時株主総会後に発送いたします。



株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、

アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 7487

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、
いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com